



CAMPUS

2014 SUMMER

奈良工業高等専門学校

Vol.
118

平成26年7月発行

〒639-1080 奈良県大和郡山市矢田町22

奈良工業高等専門学校 広報小委員会

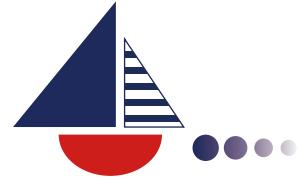
TEL. 0743-55-6034(CAMPUS担当)

ホームページ <http://www.nara-k.ac.jp>

メールアドレス gakusei@jimu.nara-k.ac.jp



4~7月の主な行事風景



改修され
新しくなった
学校正門



contents

巻頭言	02
新入生の声	03
教職員の異動	
学生相談室から	04
カウンセラーより	
国際交流レポート	05

新規導入設備／学生の活躍	06
留学生紹介	
学生会から	07
クラブ・同好会紹介	
各種競技会などの結果	
図書館だより	08

information

- ☆入試広報 2014
- ☆平成26年度 奈良高専 公開講座
- ☆奈良国立博物館「キャンパスメンバーズ」情報
- ☆春の叙勲
- ☆学生課窓口のご案内
- ☆行事予定(9月～11月)



松井 良明

奈良工業高等専門学校 審務主事

「ダブリンへようこそ。でも地図も持たずに何しに来たの？」

運転席のキャロルは訝（いぶか）しげにそう話した。

「アイルランドのスポーツに興味があるんです。」

それを聞いた彼女は眼を光らせてこう言った。

「最近の子どもは家でゲームばかり。うちの子もそう。子どもはもっと外で遊ぶべきだわ。」

「ゲーリック・フットボールをやったことはありますか？」

「ええ、学生の頃にやったわよ。」

ゲーリック・フットボールはアイルランド独自のフットボールで、手の使用が大幅に認められている。ボールを投げてはいけないが、4歩以内であれば持ったまま走ることができる。さらにバスケットボールのようにボールをバウンドさせるか、キックを挟むことで最大9歩まで進むことができる。この競技の動画を初めて見たとき、わたしは眩暈に似た感覚をおぼえた。サッカー、ラグビー、バスケットボール、どれにも似て異なる競技だったからだ。

「アイルランドの女性は強いんですね。」

「そう、アイルランドの女性は強いのよ。」

気がつけば、タクシーはダブリンの中心部に入っていた。

「さあ着いたわ。あそこがUCD（ユニバーシティ・カレッジ、ダブリン校）よ。『ケルズの書』楽しんできて。この地図を貸すわ。帰ったらホテルのフロントに預けておいて。」

キャロルはそう言って初めて乗せた見ず知らずの日本人にダブリンの地図帳を貸してくれた。アイルランド人はフレンドリーだと話すキャロル自身がその一端を垣間見てくれた格好だ。

仕事柄、調査目的で海外にはよく出かける。だが多くの場合、観光客が訪れるような場所に行くことはない。もったいない話だが、たいてい時間が足りないのだ。

短い時間で仕事を効率よく済ますには現地の人びとの協力が欠かせない。たとえば、1枚のスポーツ絵画の所在を確かめようと北アイルランドとの国境に近いモナハンという小さな町を訪れたときのこと。初めて入った観光案内所ではいきなり驚かれた。わたしがその案内所に来た初の日本人だというのである。この町に行ったのは、そこにある博物館が壁打ちのハンドボールを描いた18世紀の水彩画を所蔵しているのを知ったからだ。ところがその絵は展示されていなかつた。改めて入口にいた職員にその絵のことを聞いてみた。しばらくすると、彼女はその絵をどこからか探し出してきてくれた。彼女の名はテレサ。ご主人が日本に行行ったときの様子を懐かしそうに話してくれた。

これまでに訪問したスポーツ博物館のなかでもっとも印象に残っているのがダブリンにあるGAA博物館である。GAAは「ゲーリック・アスレティック・アソシエーション」の略で、「ゲーリック（ゲール人）」はスコットランドやアイルランドなどで暮らすケルト系の民族を意味する。12世紀以来、アイルランドはイングランドの支配下にあり、弾圧を受け続けた歴史をもつ。GAAは英國のスポーツに対抗してアイルランド独自のスポーツを創出した団体である。最初にふれたゲーリック・フットボールもその一つだ。

この博物館で強い衝撃を受けたのが「血の日曜日」の展示である。1920年11月21日、ダブリンのクローケ・パーク競技場ではゲーリック・フットボールの試合が行われていた。そこに英國の駐留部隊が乱入し、銃を乱射。競技場にいた14名が死亡し、約100名が負傷した。死者にはマイケル・ホーガンという選手も1名含まれていた。アイルランド独立戦争最中の惨劇であり、アイルランドでこの事件を知らない人はいないという。

「かわいい子には旅をさせよ」ということわざがある。苦労も多いが、時に人びとのやさしさに触れる機会にも恵まれる。そんなとき、多くの人が自分も誰かにやさしくありたいと思うだろう。要は人の痛みに敏感になること。それには相手の歴史を知り、心の奥底に配慮する必要がある。わたしはそのことを旅とそこで出会った友人たちから学んだと思っている。



モナハン・カウンティ・ミュージアムにて(2008年8月22日)





新入生の声

4月7日の入学式から4ヶ月が経とうとしています。
新入生の皆さんに学校行事などに参加した感想を聞いてみました。

●入学式 4月7日

電子制御工学科1年 大倉 悠 稔

入学式の感想（宣誓者を務めて）

僕は憧れていた奈良高専にはいることができ、その入学式という場で新入生代表挨拶を行えたことを誇りに思っています。しかし、これで終わりとは思っていません。次は日本の代表となるように、これからの中等生活の中でたくさんのことを学び、技術を身につけられるようにがんばっていきたいと思っています。

●春季ハイキング 4月18日

情報工学科1年 相曾 結

僕は今年、初めてハイキングに参加しました。同じ中学校から入学した人は一人もおらず、入学してからすぐということもあり全く友達がいませんでした。だから、「ただ歩けばいいや」と思っていました。

ハイキング当日は雨が降っていて、中止になると思っていましたが、決行されました。足元は悪く、テンションは下がりっぱなしでした。が、歩き始めると同じクラスの子が話しかけてくれました。僕は本来、人見知りなのですが、とてもうれしくて、歩きながらずっと話していると、気が付けばゴールの学校でした。

開始当初は乗り気ではなかったのですが、終わってみると有意義なイベントとなりました。

この時話しかけてくれた人が、今では一番の友達です。



教職員の異動

■定年退職(3/31) (4/1本校に再雇用)

一般教科特任教授 大矢 良哲
技術支援室技術職員 市瀬 辰己

■定年退職(3/31)

技術支援室技術専門員 大西 康幸

■退職(3/31)

総務課主任 岩口 透

■退職(3/31) (4/1国立大学法人等に採用)

総務課人事係長 北角 馨
総務課一般職員 奥田 知行

■再雇用終了(3/31)

一般教科特任教授 荒金 憲一

■雇用期間満了(3/31)

電気工学科特命教授 上田 恒章

電気工学科特命教授 山田 一雄

電子制御工学科事務補佐員 大脇美千代

総務課事務補佐員

近藤 祥子
学生課技能補佐員 浅野 秀男

技術支援室技術補佐員 加藤 綾子

■採用(4/1) (国立大学法人等より)

学生課一般職員 木村 耕輔

■採用(4/1)

一般教科助教 前田 哲宏

物質化学工学科助教 米田 京平

物質化学工学科研究支援員 西本 徳子

学生課一般職員 木村 美仁

技術支援室技術職員 福田 龍一

技術支援室技術職員 加藤 綾子

学生課臨時用務員 嶋津 謙二

■配置換(4/1)

一般教科教授(高専間交流終了) 武田 充啓

仙台高等専門学校准教授(高専間交流終了) 小野 慎司

鳥羽商船高等専門学校学生課長 塚原 祐子

学生課主任 北角 一美

総務課総務係長 中井 孝幸

総務課人事係長 浅田 里江

学生課技能補佐員 宮津 英雄

■採用(5/31)

技術支援室技術補佐員(物質化学工学科) 亀井 春日

電子制御工学科事務補佐員 林 咲紀

■退職(5/31)

総務課 産学官連携コーディネーター 芳野 公明

■採用(7/1)

総務課一般職員 植田 実加

総務課一般職員 川井 祐人





学生相談室から

学生相談室について ～ほんの少し勇気を出して～



学生相談室長
武田 充啓
(一般教科)

学生相談室は、あなたの奈良高専生活を、主に心理面から個別に援助するために、カウンセラーや相談員の先生方が相談相手となって、あなたの問題解決の協力をします。メールでも電話でも直接でも相談することができます。また、相談の内容によっては、より適切と思われる他の窓口や外部機関なども案内します。プライバシーは守られますので、どのような問題でも、まずは遠慮なく相談してみてください。

□■メンバー紹介■□

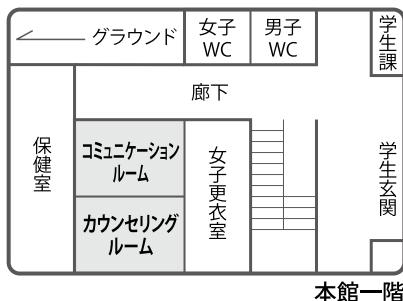
学生相談室長	武田 充啓 (一般教科)
学生相談副室長	上田 悅子 (電子制御工学科)
学生相談員	鍵本 有理 (一般教科)
"	廣 和樹 (機械工学科)
"	和田 任弘 (機械工学科)
"	石飛 学 (電気工学科)
"	藤井 治久 (電気工学科)
"	西田 茂生 (電子制御工学科)
"	山口 賢一 (情報工学科)
"	松村 寿枝 (情報工学科)
"	宇田 亮子 (物質化学工学科)
"	伊月亜有子 (物質化学工学科)
"	篠畑 恵子 (看護師)
特別相談員	木村 健 (特別相談員)
心理カウンセラー	長田 夏子 (臨床心理士)

○利用案内

相談は面談、電話、メールでお受けします。カウンセラーとの面談予約は学生相談室・保健室または学生係(0743-55-6034)で受け付けています。匿名でも構いません。

曜日・時間	担当者	備考
火・金曜日 14時～17時	長田 夏子 先生 (臨床心理士)	カウンセリングは予約制ですが、緊急時は可能な限り、その場で相談に応じます。
水曜日 13時～17時	木村 健 先生 (特別相談員)	予約は不要です。
月・木曜日 午後	学生相談員	上記の学生相談員が輪番で担当します。 予約は不要です。

○学生相談室の場所



カウンセラーだより

『よくなろうとする力』

今年度より学生相談室のカウンセラーとなりました長田夏子と申します。よろしくお願ひいたします。今回は初めてのお便りとなりますので、私の好きな「よくなろうとする力」について紹介させていただきたいと思います。

人には生まれながらに「よくなろうとする力」が備わっていると言われています。ちょっとした切り傷が気付くと治っているというような体の怪我のときだけでなく、風邪をひいた時に高熱が出るのは体内に入ったウィルスに打ち勝とうとする力であるし、咳などの症状も体の外によくないものを押し出そうとする働

きであるといわれています。今ある状態が不快である時、よい状態に治ろうとする力を備えて人は生まれてきているのです。それを自己治癒力といいます。みなさんも、きっと聞いたことがありますよね。

ところが、この治癒力がうまく働かなくなってしまうことも時にあります。そんなときは本来持つ力を發揮させるためにお薬を飲んだり治療を受けたりして、治癒力を高めるサポートが必要なわけです。これは体だけでなく心も同じです。自分ひとりの力ではどうしようもできないとき、周りにいる人たちの何気ない声かけで元気が出たりします。誰かに話を聞いてもらうだけで、気分が切り替わったりします。自分でない他

臨床心理士 長田 夏子



の人との交流を支えにして、人の本来持つ「よくなろうとする心の力」が働き始めることがあるのです。

カウンセリングでは「よくなろうとする力」がその人その人にあった形で働き出すよう見つめ続け、支えていけたらと考えています。もしよろしければ、自分の内にある秘めた可能性を見つけに学生相談室へいらしてくださいね。





2013年度国際交流派遣プログラム(台湾)

化学工学専攻1年 北口 雄也



2014年3月23日～26日の4日間、機械制御工学専攻生3名、電子情報工学専攻生5名、化学工学専攻2名、合計10人の専攻科生と引率教員3名で、台湾の国立勤益科技大学と国立台北科技大学を訪問しました。この台湾交流派遣プログラムは、国立勤益科技大学と奈良高専が交流協定を結んで実現した初めての試みでした。

台湾到着後、すぐに国立勤益科技大学の学生と合流しました。大学へ向かうバスの中で、お互いに自己紹介を行い、その日の晩に台中の夜市を観光しました。2日目は代表者によるお互いの学校紹介をした後、専攻ごとに分かれて互いの研究発表をおこないました。引き続いて様々な話題について談笑した後、各研究室を案内してもらいました。国立大学の分析機器は多種多様で、私が知らない機器も多数あり、いずれも整理整頓や掃除が行き届いていました。3日目は共同実験を行い、化学科ではフォトエッチングで銅板上に絵を書きました。最終日は、国立台北科技大学でキャンパス見学、お互いの学校の学科紹介、研究発表を行ってから帰途につきました。

台湾の学生は個性豊かで、独学で日本語を勉強した学生、AKB48が好きな学生、英語を流暢に使いこなす学生、英語が苦手でもボディランゲージで笑顔絶やさず気さくな学生など、様々な学生がいました。また、みな私の拙い英語でも真摯に耳を傾けてくれて、明るく交流できたと感じました。

台湾の街並みも印象的でした。建物はあまり日本とは変

わらないのですが、明らかに違うのは原動機付自転車の数で、大通りのほとんどがバイクで埋めつくされていました。他にも地下鉄のチケットはコインが使われており、日本との違いを感じました。一方で、日本の企業や文化をたくさん見かけることができました。たとえば、通りで見かけるバイクは、YAMAHA製ばかりでしたし、日本の漫画書店もありました。

あっという間の4日間でしたが、この台湾留学プログラムを通じて、少し英語が身近に感じられるようになりました。プレゼンテーションや日常会話で話が通じていることも実感できました。しかし、時に伝えたいことがうまく英語で表現できず、悔しい思いもしました。これらの経験から、日本帰国後、英会話習得に力をいれて勉強しています。もう少し英語を知っていれば感じた経験が英語習得への原動力になっています。

後輩達にも国際交流派遣プログラムの機会があるなら、是非参加をしてほしいと強く思います。すこしでも英会話に親しみを持ち日本学生と外国人学生のコミュニケーションスキルの違いを肌で感じることで、これから的人生で、国際交流派遣プログラムがひとつのターニングポイントになってほしいです。

最後に、交流の機会を与えてくださった奈良高専、国立勤益科技大学、国立台北科技大学の先生方、引率の早川先生、上野先生、山田先生に厚くお礼申し上げます。





新規導入設備

機械工学科新規導入設備の紹介

機械工学科には、サーボプレス、低速風洞、熱工学実験装置およびレーザ顕微鏡の4つの施設設備が導入(または更新)されました。なかには高専設立時に導入されて以来使われ、老朽化が進んでいたものもありましたので、更新されて良かったと思っています。



熱工学実験装置(内燃機関の性能試験)

今後、これらは、機械工学の諸分野(特に、塑性加工学、流体工学、熱工学、および精密加工学)における教育研究や、体験入学などの催し、さらには外部との共同研究などで貢献するものと期待しております。

電子制御工学科新規導入設備の紹介

電子制御工学科では、第1学年から第4学年の各学年において自律型ロボットを開発する、多段階課題解決型の教育プログラムを実施しています。この教育プログラム実施のため、低学年の学生には既存部品によりロボット開発ができ、高学年の学生には3次元CAD(コンピュータ支援設計)や3次元



多軸双腕ロボット「バクスター」

プリンターをもとにした独自部品によりロボット開発ができる「ロボット設計教育支援システム」を導入しました。さらに、「オムニホール型自律全方位移動ロボット」、「多軸双腕ロボットアーム制御実験システム」、「ジャイロ式モーションキャプチャーシステム」、「熱流体可視化実験システム」を導入し、各システムを活用した発展的な教育・研究に取り組んでいます。

情報工学科新規導入設備の紹介

研究機器として、生体センシング・インターフェースシステムが導入されました。このシステムは、人間の脳波や脳血流、視線移動などを計測するための装置です。コンピュータの新しい操作方法の開発や、利用者の感情分析、熟練開発者の行動計測などに利用



生体センシング・インターフェースシステム

します。

次に、新カリキュラムに対応するためには、情報工学科実験室を実験室と第二演習室の両方の機能を備える改修を行いました。これに伴い、情報工学科内のe-Learningシステムも一新しました。

実習工場新規導入設備の紹介

鍛造作業で使用する炉と排気装置の更新をしました。熱間鍛造は塑性加工と言われる加工法の一つで、読んで字の如く高温で熱した鋼を叩いて鍛え、製品を造ります。近いイメージでは鍛冶屋さんが刃物を作る作業です。



鍛造作業で使用する炉と排気装置

この他にも、ワイヤーカット放電加工機や曲げ加工機等を導入しました。名称だけでは見当が付かないと思いますが、普段身近にある製品がどのように加工されているのかが、実習工場で少し垣間見られるのではないでしょうか。

※電気・物質化学工学科については次号にて紹介します。



学生の活躍



日本機械学会関西学生会貢献賞受賞!

この度、専攻科機械制御工学専攻2年の上田、関、野村、村上、萩原は日本機械学会関西支部より2013年度日本機械学会関西学生会貢献賞を頂きました。奈良高専としては4年連続の受賞となります。関西学生会とは関西の大学の機械工学科に所属する有志の学生により運営されている団体です。私達は、関西学生会の一員として他大学の学生および院生と研究発表会の企画、運営や「メカラライフの世界」展などのイベントの運営に携わりました。そして、私達はこのような他大学の学生、大学院生との活動を通じて自分達の視野を広げることが出来ました。関西学生会での活動は終わりましたが、これからも自分の視野を広げる場に積極的に参加していきたいと思います。



留学生紹介



マレーシア

物質化学工学科3年 ハイカル君
ハイカル ピン ラハマド
HAIQAL BIN RAHMAD



Q1. 趣味・特技は何ですか?

読書とサッカー

Q2. 初めて覚えた日本語は何ですか?

好き

Q3. 奈良高専で学ぶ上で抱負を教えてください。

いい科学者になりたい。
おいしい食べ物がどこでもたくさんあります。

Q4. お国自慢をお願いします。



マレーシア

電気工学科3年 ヒルミ君
ヒルミ ジクリ ピン サレフディン
HILMI ZIKRI BIN SALEHUDDIN



トレーニングする。

猫

新エネルギー源を研究したいと思う。

おいしい食べ物がいっぱいあります。





学生会から

電子制御工学科4年 松浦 弘泰

みなさんこんにちは、学生会会长の松浦弘泰です。いよいよ夏も本番を迎えました。多くの学生は高専大会に向けてクラブ活動に励んだり苦手な科目的勉強をしてたりするのではないかでしょうか。私たち学生会執行部もいくつかの目標をもって日々活動に励んでいます。

夏休みに行われる体験入学では参加される体験入学生やその保護者に対して現役の学生の声を聴いてもらえるブースの設置を検討しています。また、秋に開催されるスポーツ大会では新競技を行うため現在企画中です。他にも大小異なりますが一つ一つの行事に対してその内容を改めて見直し、改善案を考案しています。



クラブ・同好会紹介 vol.6



軽音楽部

代表顧問 武田 充啓

全体像の掴みにくいクラブかも知れません。それぞれのバンド単位での活動がほとんどだからですが、今年は部長が全体的な活動について何か工夫を考えているようです。軽音楽部は学生会の文化部会に属する一クラブであり、この点については、すでに入部している人たちはもちろんですが、これから入部を考えている人たちも、改めてよく考えてみてください。一つ一つのバンドが個性的な活動をするためにも、クラブ全体としての思考や行動が必要になります。これはひとりリーダーにだけ求められることではありません。メンバーの一人一人が、それができる軽音楽部員になってほしい。部員全員の活躍を期待しています。



夏休みが明け、しばらく経つと学生会役員が一新されます。体制が変わることで新たな変化もあるでしょう。今後も学生会執行部ではみなさんの学生生活をより豊かにするために活動していきます。また、学生のみなさんにも委員会や部会などを通じて学生会の活動に参加してもらいたいと思います。

体育部	文化部	同好会
●アーチェリー	●ソフトテニス	●からくり
★合気道	●卓球	★機械研究会
●弓道	●テニス	★軽音楽
●剣道	★バスケットボール	★茶道
★硬式野球	●バドミントン	●将棋
★サッカー	●バレーボール	●情報処理研究会
●柔道	★ハンドボール	●吹奏楽
★少林寺拳法	●ラグビー	★美術
●水泳	●陸上競技	★放送

★印は既刊号で紹介したクラブ・同好会です。



ハンドボール部

物質化学工学科2年 木村 奈香・河瀬 雅

初めまして、奈良高専ハンドボール部です。現在ハンドボール部は7月に行われた高専大会を終了し新しいチームで選手19人、マネージャー2人で活動しています。ハンドボールはあまりマネージャーではなく知る人も少ないかと思われます。この競技はフィールド6人キーパー1人の7人制で、試合はとても熱く盛り上がりパワフルな競技です。また、全運動神経を必要とするため練習を日々重ねることで少しずつ養われています。月・木体育館、火・水・金グラウンド、土日のどちらか体育館で練習を行っています。どなたでも大歓迎、初心者でも大丈夫!お友達も誘って一緒に「ハンドボール」してみませんか?

各種競技会 などの結果



平成26年度大和郡山市お城まつり武道大会 弓道 【三段以下の部】

第4位 電気工学科4年 池田 裕一君

第5位 物質化学工学科4年 村田 祐輔君

第64回大和郡山市市民体育大会 テニス 【ダブルス 男子一般の部】

第3位 電気工学科4年 井上 森平君・物質化学工学科4年 中澤 廣宣君

第64回大和郡山市市民体育大会 弓道 【青年の部 18歳以下】

第3位 電気工学科4年 池田 裕一君





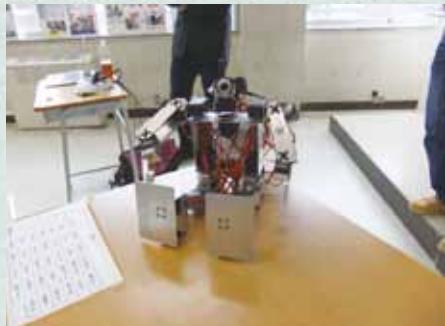
Library News

～図書館だより～

平成25年度 奈良高専メディアコンペティション



フリースケールカップ



RoboRoboDance



天文チーム



ロボコンチームによる来場者への説明

近年、奈良高専では学生チャレンジプロジェクトやロボコン、プロコンなど、『学生の主体的な活動』の機会が増えています。しかし、これらの活動の相互的な意見交換の場や、その結果を長期間展示・保存する機会は多くはありませんでした。



プロコンチームによる来場者への説明



MarvelousVision



グリーンカーテンプロジェクト



ほこたてチーム





情報メディア教育センター運営委員会からのご報告

情報メディア教育センター運営委員会では、「メディアリテラシーの向上」および「利用環境の充実と利用の促進」に重点を置いて活動しております。昨年度(平成25年度)の図書館と総合情報センターの活動をご報告致します。

《図書館関係》

図書館の活動費は学生会予算および後援会予算からも援助して頂いております。本校図書館の昨年度の利用実績は11ページのとおりです。毎年発行される「日本の図書館」によると、全国の高専図書館中、本校の貸出冊数は常に上位にあります。今後ともご支援をよろしくお願いします。

○新入生オリエンテーション(4月)

充実した学生生活を送るために「図書館の有効利用」が欠かせません。そのため、新入生を対象に、4月11日～4月16日にかけて、放課後・特活を利用して行いました。

○大視聴覚室前室の開放(各定期試験時)

昨年度に引き続き、主にグループ学習を行うことを目的として、各試験期間前・試験期間中における大視聴覚室の開放を行っています。

○ブックハンティング(6月・11月)

6月(第1回)と11月(第2回)の2回、ジュンク堂大阪本店にてブックハンティングを行いました。ブックハンティングとは、利用者の「生の声」を生かすべく「図書館に導入したい本を実際に書店で選ぶ」というイベントで、参加した学生には学生会・後援会より交通費を援助して頂いております。今回より開始時間を14時とし、約2時間程度行いました。

○第38回読書感想文コンクール(8月)

国語科の全面的な協力のもと、実施しました。全教員に参考図書および推薦文を依頼し、図書館からの推薦と合わせて31件が寄せられています。これらを「手引き」としてまとめ、学生に配布しました(7月)。12月に優秀賞、佳作を決定し、1月6日の昼休みに優秀者8名を校長室で表彰しました。

○読書週間行事(11月)

11月7日～22日に実施しました。テーマは「世界遺産に関する本」で、準備から後片付けまで学生図書委員が主体となって運営を行い、展示に使用した写真は読書週間終了後も図書館内で展示しています。本年度も11月初旬に実施する予定(テーマは未定)です。保護者の方も是非一度ご覧ください。

○第18回クラス多読表彰・第4回個人多読表彰(1月)

12月委員会で貸出冊数が多いクラス(5クラス)および個人(10名)を確定し、1月6日(月)の昼休みに校長室で表彰を行いました。

《総合情報センター関係》

総合情報センターの活動費は後援会予算からも援助して頂いています。図書館と併せまして、今後ともご支援をよろしくお願いします。

○新入生オリエンテーション(4月)

4月当初に専攻科生のボランティアや情報処理研究会の協力を得て、放課後に実施しました。

○各種発表会、コンテストへの出場(7月・10月・2月)

- 平成25年度近畿地区高等専門学校情報処理教育連絡協議会が7月に舞鶴高専主催でキャンパスプラザ京都において開催され、本校からも教職員2名が参加しました。
- 10月に旭川市民文化会館で開催された第24回プログラミングコンテスト(競技部門3名、課題部門5名)および2月に国立オリンピック記念青少年総合センターで開催された情報オリンピック(1名)に本校学生が積極的に参加しました。

○システム更新(3月)

5年毎の更新を迎え、新システムの仕様策定及び導入を行いました。仕様策定にあたっては導入OS、アプリケーションソフトウェアに関してアンケート調査を行い、OSはWindows 7としました。3演習室全てで同一機種、同一環境とし、メンテナンス性の向上と共に演習室間の利用上の差を極力なくすようにし、昨今のPCに合わせて、各演習室のプロジェクトとスクリーンを横長のものと取り替えました。これに合わせ、センターの情報処理演習室は床面のOAフロア化、補修も行いました。壁面の補修は次年度の検討事項とします。

○利用マナー向上の啓発

演習室PCへのイタズラなどは減ったものの、飲食物のゴミが散見される状態でしたので、飲食物持ち込み厳禁を徹底するよう利用者のマナー向上に向け定期的に注意喚起を行うこととしました。

○省エネルギーの取り組み

演習室のPC電源をこまめに落とすことで、省エネを行いました。



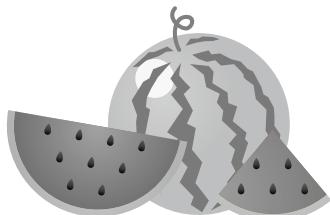


夏休み期間中の図書館・総合情報センターの利用について

○図書館

休館日

日中開館日(8:30~17:00)



○総合情報センター

☆ 日中開館日(9:00~17:00)

※(LL教室、マルチメディア演習室の開放はありません。)

7月	日	月	火	水	木	金	土
27	☆	☆	☆	☆			
						1	2
3	4	5	6	7	8	9	
10	11	12	13	14	15	16	
17	18	19	20	21	22	23	
24	25	26	27	28	29	30	
31							
9月		1	2	3	4	5	
	☆	☆	☆	☆	☆		

平成26年度 第1回ブックハンティング

本校では恒例となった「ブックハンティング」を、平成26年6月21日(土)にジュンク堂大阪本店にて行いました。次回は11月です。



↑集合写真。今回は、学生31名、教職員15名の参加がありました。

←本を検索している様子。書店が広いので、探すのは一苦労です。

第39回読書感想文コンクールのご案内

次の要領で、今年度も読書感想文を募集します。
長い夏休み、余暇を十分に活用した力作を期待します。

- 対象図書 感想文用参考図書（図書館にコーナーを設置）その他興味を持った図書
- 字 数 所定の原稿用紙2枚以内 ※できるだけ1枚半以上記述してください。
- 提出日 9月8日(月)
- 提出先 1・2年生はクラスで集めて国語科教員へ提出
3年生以上は国語科教員または図書館へ提出
- 表彰 優秀者10名程度を表彰の予定です。副賞として図書カードを贈ります。
また、「図書館だより」にも掲載する予定です。





図書館利用実績

過去3年間の利用者数、分野別貸出冊数をまとめました。
クラス別にみると、上級生がよく本を借りています。

過去3年間の利用者数

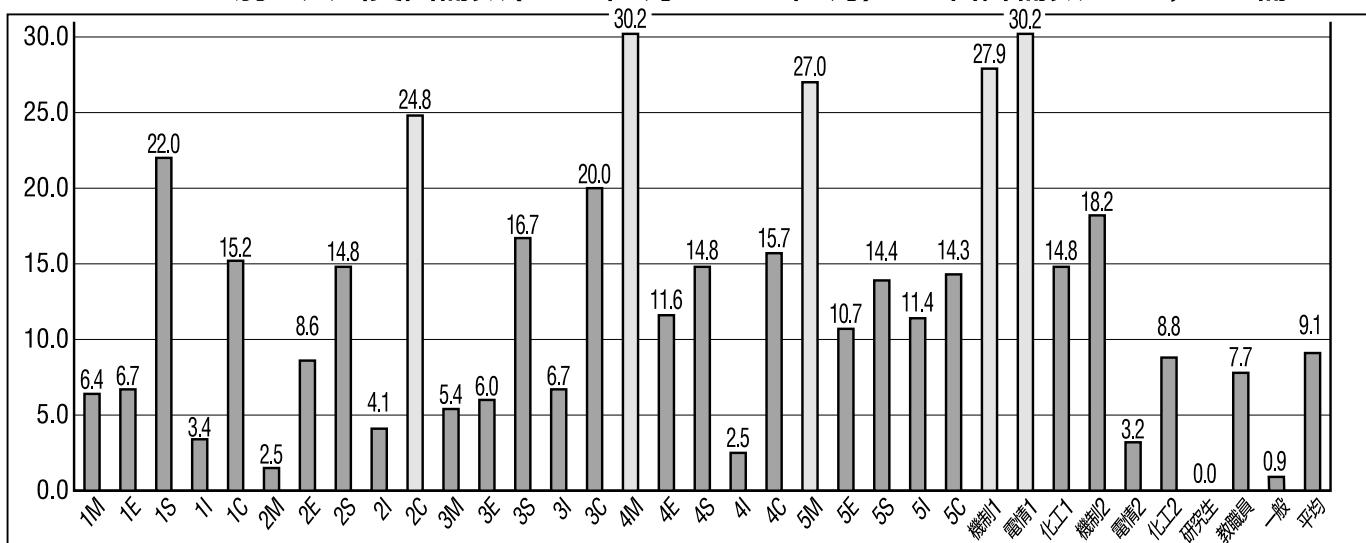
項目	2011年度	2012年度	2013年度
開館日数 (日)	総日数	264	256
	平日	228	223
	土曜日	36	33
入館者数 (人)	総 数	56,288	63,980
	平 日	53,734	59,777
	土曜日	2,554	4,203
	未 分 類	460	495
	総 数	20,774	20,697
			17,077

過去3年間の分野別貸出冊数

分 類	2011年度	2012年度	2013年度
総 記	1,286	1,168	1,261
哲 学	181	192	210
歴 史	433	345	280
社会科学	447	324	359
自然科学	3,393	3,885	4,386
技 術	4,716	4,580	4,730
産 業	32	131	63
芸 術	356	509	407
言 語	6,774	6,001	1,731
文 学	2,696	3,067	3,214
未 分 類	460	495	427
総 数	20,774	20,697	17,077

クラス別一人当貸出冊数(2013年4月～2014年3月)

合計冊数：16,447冊

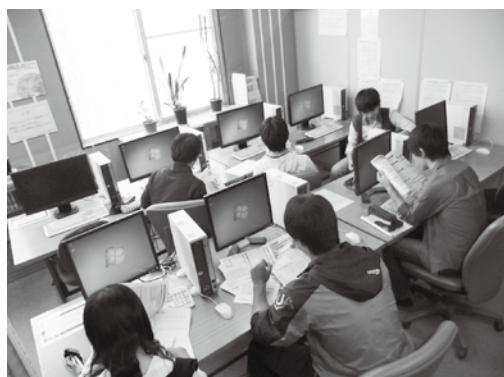


情報検索講習会

本校図書館では、5年生・専攻科生の学生を対象とした「情報検索講習会」を行っています。教員からの依頼に基づき、研究室単位で電子ジャーナル等の論文検索について、図書館職員が1時間ほど説明を行います。

学生の皆さんには実際に図書館内情報検索用パソコンで論文検索を体感してもらっています。今年度は、5月に2つの研究室の学生に対して講習会を行いました。

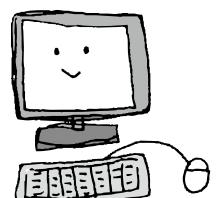
論文等の情報は、Google等の検索エンジンで検索をすれば手に入る事も多いですが、その情報が果たして正しいものであるのか、著作権的に問題はないのか、分かりません。必ず電子ジャーナル・データベースを利用することが重要です。



節電にご協力ください

以下の通り、今年度も節電にご協力ください。

1. PCのシャットダウン 使用後はシャットダウンしてください。
2. 空調、照明の節電 空調や照明は、必要最低限に努めています。



INFOR MARTION

入試広報 2014

月 日	開 催 名	場 所	備 考
8月28日(木)	体験入学(中学生対象)	本 校	詳細はWebで 9:35~
10月11日(土)	入試説明会(中学生・保護者対象) (兵庫県 尼崎市)	尼崎市総合文化センター	明石高専と合同開催 14:00~
10月13日(月祝)	入試説明会(中学生・保護者対象) (大阪府 八尾市)	八尾市ブリズムホール	14:00~
10月18日(土)	入試説明会(中学生・保護者対象) (大阪市 天王寺)	大阪教育大学 天王寺キャンパス	国立5高専(奈良・明石・舞鶴・和歌山・高知)合同開催 14:00~
10月19日(日)	入試説明会(中学生・保護者対象) (京都府 京田辺市)	京田辺市商工会館	14:00~
10月25日(土)	入試説明会(中学生・保護者対象)	本 校	学科・施設等の見学あり 10:30~
10月26日(日)	入試説明会(中学生・保護者対象)	本 校	事前申込不要 詳細はWebで
11月 9日(日)	入試説明会(中学生・保護者対象) (三重県 名張市)	名張産業振興センター	14:00~
11月15日(土)	入試説明会(中学生・保護者対象) (滋賀県 大津市)	ピアザ淡海	14:00~
11月16日(日)	入試説明会(中学生・保護者対象) (大阪市 上本町)	大阪国際交流センター	明石高専と合同開催 14:00~
12月 7日(日)	入試説明会(中学生・保護者対象)	本 校	14:00~

○『体験入学』のお申し込み方法

申し込み方法および様式のダウンロードは、奈良高専ホームページ「体験入学」をご参照ください。

○『入試説明会』のお申し込み方法

電話・ファックス・電子メールまたはハガキにて、連絡先・参加日・参加人数をお知らせください。
〒639-1080 大和郡市矢田町22 奈良工業高等専門学校 学生課入試係
TEL:0743-55-6032 FAX:0743-55-6039 E-mail:nyus@jimu.nara-k.ac.jp

○『高専祭』は、事前の申し込みなしでご参加いただけます。

平成26年度 奈良高専 公開講座

本校では、学術研究の成果を広く地域住民並びに社会一般に開放し、生活上、職業上必要な知識の普及と一般教養の向上を図ることを目的として、下記の公開講座を実施いたします。

講 座 名	開催日程	対象・定員・受講料等
中学生諸君! 考えてみよう電気エネルギーと私たちの暮らし 一手作り太陽電池の作製と環境・エネルギー問題に関する講演	①10月 4日(土) ②12月13日(土) 両日とも13:00~15:00 ●2日間同一講義内容 ●希望日選択	対 象: 中学生と保護者 定 員: 40名(組)(20名(組)×2日間) 受講料: 1,050円(傷害保険料含) 申込期限: ①9月 16日(火) ②11月25日(火)
企業技術者を対象としたPLC制御(初級) ～生産ライン模擬装置を使った実習～	11月22日(土) 11月23日(日) 両日とも10:00~16:00 ●2日間で1講座	対 象: 企業技術者 定 員: 5名 受講料: 5,000円 申込期限: 11月5日(水)
化学工学からの医療へのアプローチ	11月15日(土) 13:00~16:00	対 象: 小中高教員、企業技術者・研究者、一般 定 員: 20名 受講料: 無料 申込期限: 11月4日(火)

申込方法: 電子メールまたはハガキで講座名・氏名(ふりがな)・住所・電話番号・(小中学生対象講座のみ学校・学生・保護者氏名)を記載のうえ、下記へお申し込みください。

申込・問合せ: 〒639-1080 奈良県大和郡市矢田町22番地 奈良工業高等専門学校 総務課総務係 E-mail s-soumu@jimu.nara-k.ac.jp TEL 0743-55-6013

詳しくは本校ホームページをご覧ください。 <http://www.nara-k.ac.jp>

奈良国立博物館

「キャンパスメンバーズ」情報

「奈良国立博物館キャンパスメンバーズ」とは、奈良国立博物館と連携し、博物館所蔵の文化財を中心とする文化や歴史を学ぶため、学生証の提示によって、名品展は何度でも無料で、正倉院などの特別展は400円で観覧ができる制度です。現在、奈良国立博物館では次の展示が予定されていますので、是非ともこの制度を有効に利用してください。

- 名品展「珠玉の仏たち〔なら仏像館〕」 平成26年6月24日(火)～平成26年9月7日(日)
- 名品展「中国古代青銅器」〔青銅器館坂本コレクション〕
- 特別展「国宝醍醐寺のすべて—密教のはじと聖教—」〔東新館・西新館〕

平成26年7月19日(土)～平成26年9月15日(月・祝)
●特別展「第66回正倉院展」〔東新館・西新館〕 平成26年10月下旬～平成26年11月上旬

- 特別陳列「おん祭と春日信仰の美術」〔東新館〕

平成26年12月9日(火)～平成27年1月18日(日)

- 名品展「珠玉の仏教美術」〔西新館〕 平成26年12月9日(火)～平成27年3月中旬

●特集展示「新たに修理された文化財」〔西新館〕

平成26年12月23日(火・祝)～平成27年1月18日(日)

- 特別陳列「お水取り」〔東新館〕 平成27年2月7日(土)～平成27年3月15日(日)

※詳細は奈良国立博物館ホームページをご覧ください。 <http://www.narahaku.go.jp>

春の叙勲

平成26年度春の叙勲において、本校名誉教授が叙勲を受章されましたのでお知らせします。

中谷 淳 元機械工学科・教授
瑞宝小綬章(平成26年4月29日)

CAMPUSについて

奈良工業高等専門学校では、広報誌「CAMPUS」を年3回(7月・11月・3月)発行し在学生の保護者の方々に送付しています。また、キャンパスは奈良高専のホームページにも掲載しています。

学生課窓口のご案内

～保護者の皆様へ～

学生関係の担当窓口は以下のようになっています。
用件により、該当する係の電話番号へ直接お問い合わせください。
受付時間は平日8時30分～17時です。

学生の呼び出し・伝言は行いませんので、あらかじめご了承ください。

教務係 0743-55-6033

授業、定期試験、教科書、学籍異動(休学・復学・退学・卒業)
欠席・忌引・公欠・出席停止
大学編入学、専攻科、インターナシップ
学生証、住所・保証人等変更、在学・成績証明書 など

学生係 0743-55-6034

各種奨学金、高等学校等就学支援金、授業料等の免除・微収猶予
課外活動、各種コンテスト、就職関係
自転車・単車通学、免許・学割、通学証明書、保健 など

入試係 0743-55-6032

入学試験、体験入学、入試説明会
留学生・研究生 など

寮務係 0743-55-6035

寮生の生活、寮の諸経費、在寮証明書 など
※詳細は「寮生活のしおり」をご覧ください。

行事予定 (9月～11月)

- ◆ 7月26日(土) 夏季休業(～9月5日(金))
- ◆ 9月 7日(日) 開寮・寮生集会
- ◆ 9月 8日(月) 全校集会(本科・短縮授業2) 専攻科授業開始
- ◆ 9月11日(木) 学生会総会
- ◆ 9月12日(金) 専攻科前期授業終了
- ◆ 9月22日(月) 専攻科入学願書受付(B日程: 9月26日(金)まで)
- ◆ 9月24日(水) 前期末試験(～30日(火))
- ◆ 9月26日(金) 奈良高専研究室見学会
- ◆ 10月 1日(火) 不可(A)試験
- ◆ 10月 2日(水) 後期授業開始
- ◆ 10月 5日(土) 平成27年度専攻科入学試験(B日程)
- ◆ 10月 7日(火) 専攻科後期履修届提出期限
- ◆ 10月 9日(木) 人権合同特活(1年)
- ◆ 10月10日(金) 平成27年度専攻科入学試験(B日程)合格発表
- ◆ 10月15日(水) 5年卒業旅行(～17日(金))
- ◆ 10月16日(木) 秋季社会工場見学4年(1泊2日)
専攻科学外研修(1泊2日)
- ◆ 10月17日(金) 1～3年日帰り
- ◆ 10月18日(土) 学校報告会
- ◆ 10月23日(木) 古典芸能
- ◆ 10月25日(土) 学校&入試説明会(～26日(日))
- ◆ 10月26日(日) 高専ロボコン近畿地区大会
- ◆ 10月30日(木) スポーツ大会(本科・専攻科全学年)
- ◆ 11月 1日(土) 創立50周年記念式典
- ◆ 11月 7日(金) 午前授業 午後高専祭準備 (専攻科は終日通常授業)
- ◆ 11月 8日(土) 高専祭(～9日(日))
- ◆ 11月10日(月) 高専祭後片づけ
- ◆ 11月13日(木) 人権特別講演会(4年)
学寮防災避難訓練
- ◆ 11月14日(金) 月曜振替授業
- ◆ 11月15日(土) 近畿地区高専英語プレゼンテーションコンテスト(～16日(日))
公開授業(～21日(金))
- ◆ 11月17日(月) 学寮スポーツ大会
- ◆ 11月22日(土) 学寮スポーツ大会
- ◆ 11月23日(日) 高専ロボコン全国大会
- ◆ 11月25日(月) 月曜振替授業

編集後記

今号では、平成25年度に導入された新規設備の一部をご紹介させていただきました。掲載できなかつたものにつきましては、次号以降でご紹介させていただく予定でございます。学生や教職員の活動はもちろんのこと、高専ならではの教育・研究活動を支える施設や設備につきましても保護者の皆様をはじめとする多くの方々に知りたいだけたらと考えております。



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。